

【議題 1】 2024 年度 第 28 回談話会セミナーについて

1. 概要

日程： 2024 年 8 月 28 日 (水) ～8 月 30 日 (金)

場所： セミナーハウス クロス・ウェーブ府中

2. 前回幹事会からの進捗

5 月下旬～： 会長講演、特別講演、チューターの先生方へ参加依頼状を送付。

抄録、略歴、スライドの作成依頼 (抄録 7/28、略歴・スライド 8/18 まで)

6 月 7 日： プログラム、ポスター、募集案内のメール審議

6 月 21 日： 一般会員の参加募集開始 (7/19 (金) 締め切り)

募集人数： 54 名

参加費： 42,000 円 (宿泊費込み) (宿泊無の場合は参加費 30,000 円)。

3. 今後の予定

7 月 1 日： クロス・ウェーブ府中現地確認・打合せ

7 月 19 日： 参加申し込み一次締め切り→定員に満たない場合は 7 月下旬まで追加募集

* セッション希望を確認し、申し込み順を考慮するが経歴等を踏まえて、参加者人数がなるべく均等になるよう振り分ける。

7 月 24 日： 参加費の振り込み期限 (7/24 まで)

7 月末： 宿泊費のキャンセル費用が発生しない様に 7 月末までに人数確定。

8 月上旬； RTD 課題設定 (チューター、組織委員)

* RTD 課題はセミナー 2 日目にチューターから発表。

8 月上旬； 参加者のグループ分け (常任幹事、セミナー幹事)

* 1 セッション 3 グループ、計 9 グループ。 グループ発表はセミナー当日。

8 月 21 日～： 要旨集を参加者にメール送付。

4. プログラム

別紙 1 参照

* 昨年と同様に ウェルカムパーティー (1 日目) では、アルコール提供も行う。

2 日目の夕食は食堂を利用し、20 時以降に各セッションにて情報交換会を実施予定 (アルコール提供予定)。

5. 2025 年の日程について

会場選定も含め、9 月幹事会にて調整したい。

(添付資料1)

第28回 薬物動態談話会セミナー プログラム

1日目【8月28日(水)】

| | |
|-------------|--|
| 12:10～ | 受付開始 |
| 12:40～12:50 | オリエンテーション：セミナー幹事、事務局 |
| 12:50～13:00 | 開会挨拶：塩野義製薬株式会社 坂本 真吾 |
| 13:00～14:00 | <u>セッション1：</u> (60分) 低分子薬剤による新たな標的制御のための薬物動態研究 ～低分子薬剤の基礎と可能性～ 座長：武田薬品工業株式会社 平林 英樹 アステラス製薬株式会社 長坂 泰久 イントロダクション（5分） 講演：各（講演20分+質疑5分） ① Targeted Covalent Inhibitor (TCI) 創薬において薬物動態の観点から何ができるか？～探索ADME評価と部門間連携～ 大鵬薬品工業株式会社 若山 健太郎 ② Bifunctional Protein Degrader 創薬における薬物動態研究 ～最近の潮流～ アステラス製薬株式会社 大崎 史雄 座長まとめ（5分） |
| 14:00～15:00 | <u>セッション2：</u> (60分) 中枢に到達する薬剤を創出するための薬物動態研究 ～中枢移行性の基礎と可能性～ 座長：第一三共株式会社 渡邊 伸明 中外製薬株式会社 永易 美穂 イントロダクション（5分） 講演：各（講演20分+質疑5分） ① 『血液脳関門操薬』のストラテジー 徳島大学 立川 正憲 ② 低分子中枢薬創出にむけて、脳中フリーア体濃度をどのように評価し予測するか？ エーザイ株式会社 野崎 芳胤 座長まとめ（5分） |
| 15:00～15:20 | 休憩 |

| | | | |
|-----------------------|--|---|------------------|
| 15:20~16:20 (60分) | <u>セッション3 :</u> 生体内現象を精度高く予測する薬物動態研究 ～M&Sの基礎と可能性～ | 座長： 塩野義製薬株式会社 住友ファーマ株式会社 | 坂本 真吾 渡邊 貴夫 |
| | イントロダクション（5分） 講演（発表20分+質疑5分） | ① 薬物動態の数理モデル解析の勘どころ ～今、何ができる、何が難しいのか？～ | 北里大学 前田 和哉 |
| | | ② 抗体医薬品の数理モデル解析 PKから薬効が予測できるか？ | 中外製薬株式会社 橋 達彦 |
| | まとめ（5分）：座長 | | |
| 16:20~17:20 (60分) | <u>特別講演-1</u> （講演50分+質疑10分） | 座長： 薬物動態談話会会長 | 玉井 郁巳 |
| | 「高速原子間力顕微鏡（高速AFM）を用いた生体分子間相互作用の ビデオ観察」 | 金沢大学 | 古寺 哲幸 |
| 17:20~17:40 | <u>ラウンドテーブルディスカッション（1回目）</u> 今回から動態初心者のために『基礎講座』を追加（補足参照） ・班分け ・グループ毎に自己紹介等 | | |
| 17:40~ | チェックイン | | |
| 18:00~20:00 (120分) | ウエルカムパーティー | | |
| 20:00~22:00 | 二次会 | | |

補足：

夏セミナー恒例のラウンドテーブルディスカッションは、各セッションの演者の先生がチューターとして参加する『応用講座』だけでなく、セッションのテーマであるTCI等の新技術、中枢移行、M&Sをこれから始めるもしくは興味がある研究者、動態初心者のために『基礎講座』を開催。企業研究で豊富な経験を有する先生（セッションの座長）がチューターとして参加しますので、普段の疑問を解決するよい機会となるよう導いてくれると思います。また今回はラウンドテーブルディスカッションを2回実施します。興味のあるセッションを深く学びたいなら同じセッションの基礎と応用もしくは応用2回、知識の幅を広げたい場合は異なる2つのセッションを選択等、組み合わせ自由です。

2日目【8月29日(木)】

| | | | |
|-------------|--|------------|-------|
| 8:30~9:30 | <u>特別講演-2</u> (講演 50 分 + 質疑 10 分) | 座長: 城西国際大学 | 杉山 雄一 |
| | 「分子標的創薬と遺伝子治療を目指した構造生物学アプローチ」 | 東京大学 | 濡木 理 |
| 9:30~9:40 | 休憩 | | |
| 9:40~12:00 | ラウンドテーブルディスカッション (1回目) ・課題の共有、議論等 | | |
| 12:00~13:00 | 昼休憩 | | |
| 13:00~15:00 | ラウンドテーブルディスカッション (1回目) ・課題の議論・発表資料作成 | | |
| 15:00~15:10 | 休憩 | | |
| 15:10~17:10 | 総合討論 (1回目) (120分) 「グループ発表」 (Take-home message) | | |
| 17:10~17:20 | 休憩 | | |
| 17:20~18:20 | ラウンドテーブルディスカッション (2回目) ・グループ毎に自己紹介等 | | |
| 18:20~20:00 | 夕食 (120分) | | |
| 20:00~22:00 | 二次会 | | |

3日目【8月30日(金)】

| | | | |
|-------------|--|----------------|-------|
| 8:30~9:30 | <u>会長講演</u> (講演 50 分 + 質疑 10 分) | 座長: 武田薬品工業株式会社 | 平林 英樹 |
| | 「尿酸トランスポーターURAT1 と血清尿酸値」 | 薬物動態談話会会長 | 玉井 郁巳 |
| 9:30~9:40 | 休憩 | | |
| 9:40~12:00 | ラウンドテーブルディスカッション (2回目) (課題の共有、議論) | | |
| 12:00~13:00 | 昼休憩 | | |
| 13:00~15:00 | ラウンドテーブルディスカッション (2回目) (課題の議論・発表資料作成) | | |
| 15:00~15:10 | 休憩 | | |
| 15:10~17:10 | 総合討論 (2回目) (120分) 「グループ発表」 (Take-home message) | | |
| 17:10~17:20 | 講評、クロージング: 武田薬品工業株式会社 | 平林 英樹 | |

以上